



yuta yanagisawa

Portfolio

CONTENTS

PROFILE

Air Shooting ————— 3年夏作品

Hop Slime ————— 日本ゲーム大賞作品

Other



PROFILE

名前

柳澤優太

生年月日

2001年6月14日

希望職種

プログラマー

メールアドレス

yuta20010614@gmail.com

自己PR

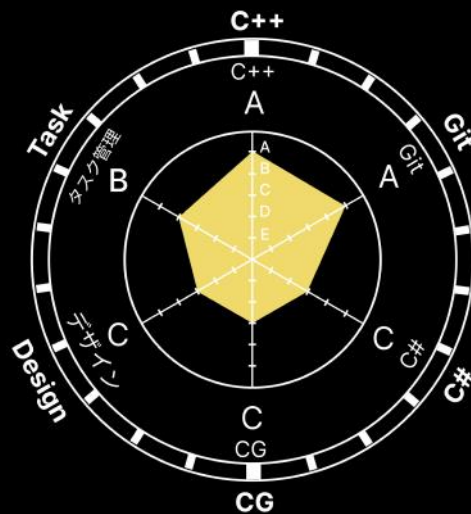
私は専門学校に入学してから、好奇心が強くなりました。独学で3DCGやエフェクトの制作方法を学び、専科ではWPFやAWSなどの知らない技術に触れる経験をしました。その経験の中で、こだわりや遊び心に力を入れることで楽しく学ぶことができました。また、学ぶときに気づいたことがあります。早く成長するには、何度も検証と失敗、反省を繰り返しこれを高速で回す。プログラミング、3DCGでは今の実力では難しいことをする必要が出てきます。そんなときに、何度も諦めずに挑戦し反省していれば必ず成長できると信じています。

趣味

- ・ギター
- ・プログラミング
- ・ポケモンカード
- ・新しい技術やツールに触れてみる



スキルグラフ



PROFILE

取得資格

2020年10月 J検 情報システム試験 基本スキル

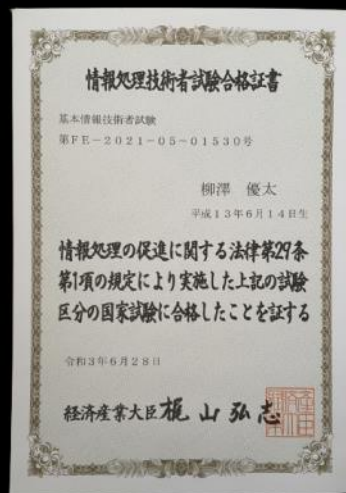
2020年12月 CG エンジニア検定 ベーシック

2021年 1月 J検 情報活用試験 2級

2021年 3月 J検 プログラミングスキル

2021年 3月 J検 システムエンジニアスキル

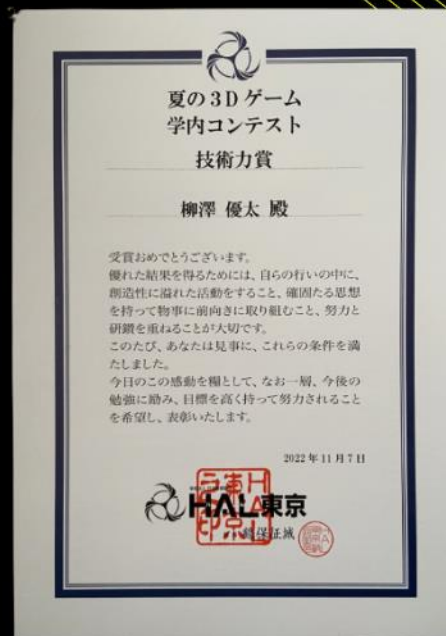
2021年 6月 基本情報技術者試験



受賞歴

夏の3Dゲーム学内コンテスト 技術力賞

2022年の夏休み



2021年



進級制作展(HAL EVENT WEEK)

独創力賞

2022年



わくわく! TPSゲーム学内コンテスト

独創力賞

2022年



DXオリジナルゲーム学内コンペ

構成力賞

Air Shooting

弓矢を撃って敵を殲滅

縦横無尽に動く「お墓」に矢を命中させて、現世との縁を打ち破る！

使用した技術・ツール

ツール

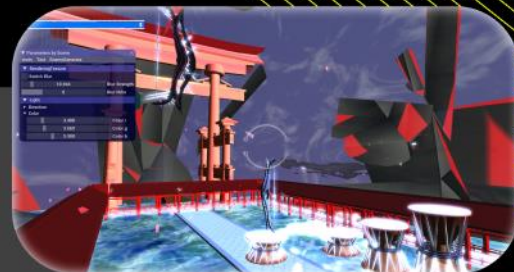
- DirectX11
- Blender
- ImGui

技術

- Particle
- Component指向
- オフスクリーンレンダリング
- 環境マッピング



神社風のステージ。
私の思うかっこよさに寄せたUIや見た目部分(シェーダーやモデル)をこだわりました



敵を倒したり、ジャンプをしたりするとパーティクル演出が発生。
また、ジャンプしながら弓を引くと「時」がゆっくりになって狙いを定めやすくしています。

ゲームへのリンク

https://drive.google.com/drive/folders/1gW3rdFAINvx4ex90F544m1rS-k1thr5G?usp=share_

Air Shooting

CONCEPT

弓矢を撃って敵を殲滅

TARGET

TPSゲームが好き！

HOW

個人制作

期間：2022年4月～現在も継続

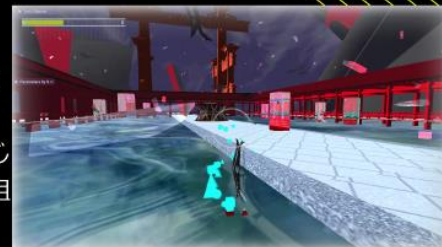
check!

きれいな見た目に注目！

PARTICLE

パーティクル

Unityのパラメータを模倣して作成しました。
プログラム面では、寿命に応じて、サイズや色を調整する仕組みをこだわりました



Bloom

ブルーム

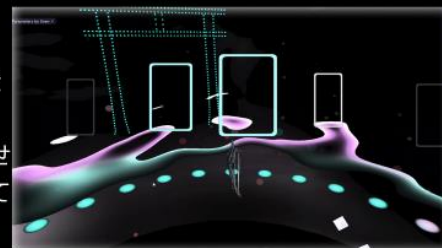
3Dゲームっぽい空間を表現したくて、MVを参考に作成しました。カメラの向きによって異なるシーン遷移をする仕組みを内積を使用して作成しました。



Shader

シェーダー

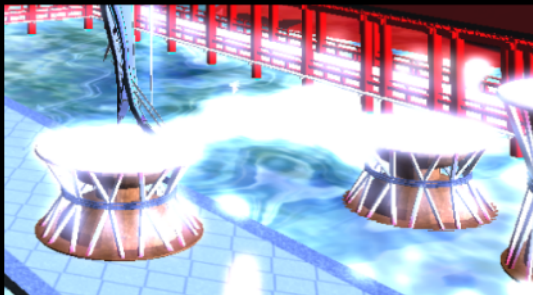
Noiseを使用したシェーダーを授業で教わる前に実装しました。距離とノイズをかけ合わせて、正規化して色を割り当てて制作しています。



Air Shooting

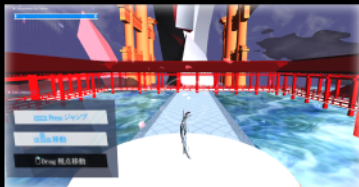
川瀬式ブルーム

この光が溢れ出ているような演出がブルームです

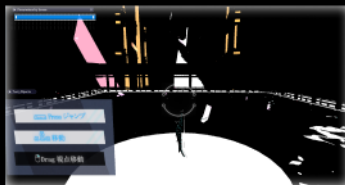


実装の流れ

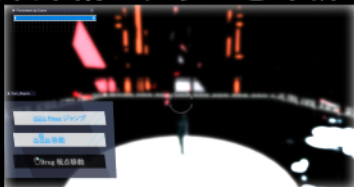
レンダリング結果をテクスチャに



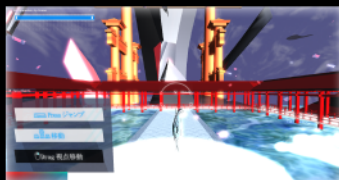
輝度抽出



輝度の画像にブラーを4回かける



元の画像に加算合成



苦労した点

ブルームの処理を作成するにあたり、
【HLSLシェーダーの魔導書】という書籍を
参考にしました。
しかし、この書籍ではDirectX12を使用し、
筆者独自のエンジンを使用していたため、自
分が使用しているDirectX11に置き換え、
理屈をしっかりと理解しないと実装できない
点が大変でした。↓のように言語化すること
で、実装ができました。



どう実装するか

- 今使ってるRTV,SRVを配列にする
- 輝度抽出をするのは一回だけ
 - ブラーをかけるのが4回
 - その時の解像度を変える???
 - ブラーをかけたテクスチャにさらにブラーをかける・・・

懸念点

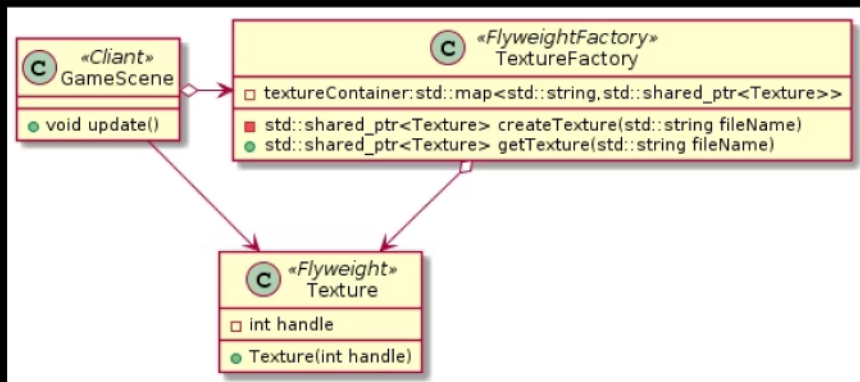
- ブラーを複数回かけることに対応させなきゃいけない
 - 関数化してしまう。
- レイヤーで描画順を操作していたのが問題。
 - ブラーをかける処理を一つのレイヤーにまとめる。
 - いけそう
 - 現状、ブラー_Xブラー_Yで分かれているのでそれを一つのレイヤーにしてみましょう。
 - 順番はAddGameObjectでかえればOK
 - ちょい雑だけど、ブラーを統一するのに加えて、Layerを4つ増やす。
 - LAYER_BLUR_XとLAYER_BLUR_YをLAYER_BLURに統一
 - LAYER_BLUR_1,LAYER_BLUR_2,LAYER_BLUR_3,LAYER_BLUR4を追加
- そもそも、ブラーをかける処理を一つにまとめるべき
- ブラーレイヤーの中で全部やっちゃえばいいのでは

Air Shooting

コード面の工夫

同じリソースを使い回す！リソース管理クラス

メモリの使用量を抑える



一度ロードしたリソースは、
二度目以降同じリソースを取得させる

Template化して

- Texture
- Model
- Shader

などのリソースをこのクラスで管理しています

シーンを跨ぐときや、オブジェクトを複数使用すると
きに、ロードする数を最小限に抑えます

Flyweightパターンでの実装 (Template)

```
// 参考:https://qiita.com/FlatMountain/items/0b446900ccd058ec9d43
template <typename T>
class ResourceManager {
private:
    // Resourceを管理するコンテナ
    static inline std::map<std::string, std::shared_ptr<T>> _container;

    // Resourceの生成
    static std::shared_ptr<T> CreateResource(std::string fileName) {
        std::shared_ptr<T> newResource = std::make_shared<T>();
        newResource->Load(fileName.c_str());

        return newResource;
    }

public:
    // Resourceの取得
    static std::shared_ptr<T> GetResource(std::string fileName)
    {
        // ファイル名で検索
        auto it = _container.find(fileName);

        // コンテナ内にあれば、そのリソースを返す
        if (it != _container.end()) {
            return it->second;
        }

        // コンテナ内になければ、新しくリソースを作成してコンテナに登録
        std::shared_ptr<T> newResource;
        newResource = CreateResource(fileName);
        _container.insert(std::make_pair(fileName, newResource));

        return newResource;
    }

    // ゲーム終了時にReleaseする
    static void AllRelease() {
        for (auto resource : _container) {
            resource.second->Unload();
        }
        _container.clear();
    }
};
```


Air Shooting

開発環境面の工夫 JiraとGitの連携

タスクをJira上で作成する

プロジェクト / AirShooting / AS-6 / AS-8

完了

コマンド機能の実装

添付 課題をリンク

説明

概要

- Blenderみたいにショートカットをコマンドとして保持して処理する
- 同じコマンドは子供につけられない
 - 同じコマンドが来たら、リセットするのもありかもしれない
 - 同じコマンドが来たら、解除される
 - 同じやつが来たら、の処理を考える必要がある。
- リセットするタイミングを教える必要がある。
 - そのタイミングにRemoveをすればOK

同じコマンドが来たときの挙動

- そのコマンドによって変える感じでいい気がする
 - 解除する
 - 一つのコマンド消して、子供上に付けかえる処理が必要になってくる

詳細

担当者: 柳澤優太

ラベル: なし

開発: ブランチを作成

2件のコミット 26日前

報告者: 柳澤優太

Automation: Rule executions

Jiraはブラウザ上で動くツールなので、タスク一つひとつをURLとして管理することができます。

コメント・GitのコミットでURLを貼る

```
**
* [chain_of_responsibility.h]
* @author: yuta_yanagisawa
* @date : 2023/1/3
* -----summary-----
* @brief コマンド機能の実装
* @link https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-8
**
```

https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-48 ブラーのかけ方は間違ってた。けど、その後の描画部分...	yuta6686	2023/01/2...	30413443
https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-48 ブラー4回重ねかけできない。このままだと、先に進まないで...	yuta6686	2023/01/2...	9724d13b
https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-45	yuta6686	2023/01/2...	ac5ad887
https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-45 CopySRV,RTV 配列対応	yuta6686	2023/01/2...	8fe7f76d
https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-45 コピーもBLURにまとめた	yuta6686	2023/01/2...	6a2ae339
https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-45 BLUR_XとBLUR_YのまともまでとDebug_senceでStealth作...	yuta6686	2023/01/2...	0e6c1302
https://yuta6686.atlassian.net/browse/AS-45 LAYER_BEGINだけSwitchingRendererから出せない謎	yuta6686	2023/01/2...	053f53e3
解像度変える変数場所移動	yuta6686	2023/01/2...	17e1f32c

コード上にドキュメントとして残すより、URLで飛んで詳細を確認しに行くほうが、見やすい

タスクをURLとして管理することのメリット

- 後で見返しやすい
- コード上の無駄なコメントを減らせる
- コード上のコメントでは使えないようなマークダウンや画像の記述が可能

Hop Slime

「反発」で跳ね回る！

触れたブロックに応じてジャンプ力が
変化する！これを利用してゴール
を目指そう！

使用した技術・ツール

ツール

- Unity

技術

- Particle
- Shader Graph

スライムの「感触」をちょうどいい
程度に伝えられるようにエフェクト
を作成しました



←どのブロックが反発するのか？をわかり
やすくするために、Shader Graphを用い
てブロックの枠を光らせました。

ゲームへのリンク

https://drive.google.com/drive/folders/1gW3rdFAINvx4ex90F544m1rS-k1thr5G?usp=share_

Hop Slime

CONCEPT

スライムが反発移動を駆使して大冒険！！

TARGET

男女問わず、2Dアクションゲームやきれいなグラフィックが好きな人や新鮮なゲームをやりたい人

HOW

使用ツール↓

- Unity

制作期間↓

- 2022/3/1 ~ 5/31

制作人数↓

- 10人(プログラマ×3,プランナ×1,デザイナ×3)

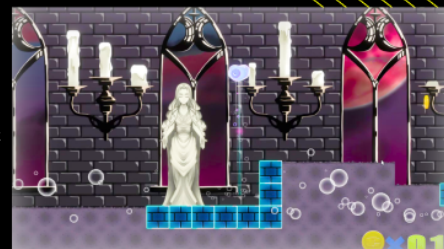
check!

きれいな見た目に注目！

EFFECT

エフェクト

プレイヤーの軌跡・着地のエフェクトを特にこだわりました。
着地エフェクトのバブルはUI上にも表示し、着地するときの速度に応じてバブルの量も変化します。



STAGE SELECT

ステージ選択

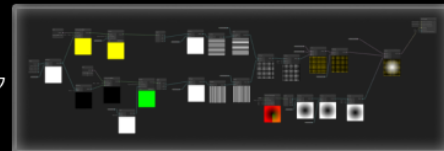
シェーダーグラフを使用して背景しを作成し、ステージのボタンの制御やアニメーション、シーン遷移を作成しました。



SHADER

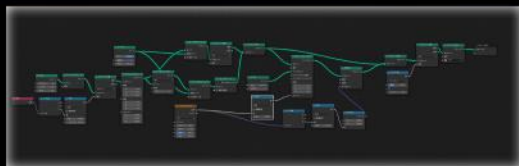
シェーダー

上記のステージ選択の背景をシェーダーグラフで作成しました。
波線のUVスクロールと中心からのマスク処理のみですが、いい感じにできました。



Other

Blender



ノードベースでの「モデリング」と「シェーディング」

左はシェーダーをノードで作成するもので、右はジオメトリをノードで作成するものです。この作品では「ノードで作る」ことにこだわりました。ノードで作ることで、全体的なモデルをすくに変更することができ、調整を繰り返しながら作成しました。また、プログラムの考えにも応用できるので一石二鳥で学ぶことができました。



ダークリパルサー&エリュシデータ

#キリト #エリュシデータ #ダークリパルサー #blender #CG #SAO100users入り +

👍 286 🍷 352 🌟 2,281

2020年11月1日 20:15

自分の【好きなもの】を作る楽しさ

Blenderを始めて、約4ヶ月が経過して作成しました。ソードアート・オンラインのキリトが使用している剣です。背景は海外の方のチュートリアルを見ながら作成し、自身でもライティングなどを工夫して撮影しました。この作品をPixivに投稿したら、そこそこいいねを頂いていて、自分の作ったものが評価されることに嬉しさを感じました！

その他作品



~Fin~